

給与支払報告
特別徴収
に係る給与所得者異動届出書

		年度		1. 現年度	2. 新年度	3. 両年度
福島県須賀川市長		給 与 支 払 者 (特別徴収義務者)	所在地 〒962-0831 須賀川市八幡町135	特別徴収義務者 指定番号 90008500		
給与所得者の マイナンバーを 記入してください。		フリガナ カブシキガイシャマルマル	給与支払者の法人番号又はマイナン バーを記入してください。			宛名番号
日提出		氏名又は名称 株式会社 ○○○	当絡者先			所属 経理
		個人番号 又は法人番号 1234567890123				氏名 牡丹美子
		フリガナ スカガワ サブロー				0248-75-○○○○ 内線 ()
給与所得者	フリガナ	氏名 須賀川 三郎	(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ)	異動年月日
	生年月日	(昭・平) 2年 9月 29日	60,000 円	30,000 円	30,000 円	◇◇年 11月 30日
	個人番号	987654321012				
	受給者番号	0110				
	1月1日 現在の住所	須賀川市柱田字中地前22				
異動後の 住所	宮城県○○○					
			異動後の未徴収 税額の徴収方法 (注)			
			1. 特別徴収継続			
			2. 一括徴収			
			3. 普通徴収 (本人納付)			

1. 特別徴収継続の場合

(新しい勤務先) 特別徴収義務者	特別徴収義務者 指定番号	退職に伴い住所の異動があれば 記入してください。		法人番号	新しい勤務先へは、月割額_____円を	
	所在地			担当者連絡先	_____月分(翌月10日納入期限分)から	
	フリガナ			所属	徴収し、納入するよう連絡済です。	
	氏名又は名称			氏名	受給者番号	
				電話	納入書の要否 (新規の場合のみ記載)	
				内線 ()		<input type="checkbox"/> 右から 番号を 記入 1. 必要 2. 不要

2. 一括徴収の場合

理由	<input type="checkbox"/>	1. 異動が	年12月31日までで、一括徴収の申出があったため	徴収予定月日	徴収予定額 (上記(ウ)と同額)	左記の一括徴収した税額は、 _____月分(翌月10日納入期限分)で 納入します。
		2. 異動が	年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため	月 日	円	

3. 普通徴収の場合

理由	<input checked="" type="checkbox"/>	1. 異動が ◇◇年12月31日までで、一括徴収の申出がないため 2. _____年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため 3. 死亡による退職であるため
----	-------------------------------------	--

※市町村記入欄

宛名コード	徴収済月	更正月
異動事由		
退職一括 退職普徴	休職一括 休職普徴	長欠一括 長欠普徴
他一括()	他普徴()	転勤特徴 特徴継続
入力日	前年度	新年度

(注) 新年度分又は両年度分の異動届出書を作成する場合における「異動後の未徴収税額の徴収方法」欄等の記載方法
 ① 新年度分の異動届出書を作成する場合であって、新しい勤務先において特別徴収されることを希望する場合、本欄は記載せずに、「1. 特別徴収継続の場合」欄に必要事項を記載してください。普通徴収されることを希望する場合、本欄及び各徴収方法欄は記載不要です。
 ② 両年度分の異動届出書を作成する場合、本欄は異動年月日時点で現に特別徴収している特別徴収税額について記載してください。
 ③ 両年度分の異動届出書を作成する場合における、現年度分及び新年度分それぞれの異動後の税額については、原則として以下の徴収方法によることを希望しているものとして扱われます。
 (現年度分) 本欄で選択した徴収方法。
 (新年度分) 「1. 特別徴収継続の場合」欄に記載があった場合は新しい勤務先における特別徴収。記載がなかった場合は普通徴収。

給与支払報告
特別徴収
に係る給与所得者異動届出書

		年度		1. 現年度	2. 新年度	3. 両年度
福島県須賀川市長		給 与 支 払 者 (特別徴収義務者)	所在地 〒962-0831 須賀川市八幡町135	特別徴収義務者 指定番号 90008500		
給与所得者の マイナンバーを 記入してください。		フリガナ カブシキガイシャマルマル	給与支払者の法人番号又はマイナン バーを記入してください。			宛名番号
日提出		氏名又は名称 株式会社 ○○○	当絡者先			所属 経理
		個人番号 又は法人番号 1234567890123				氏名 牡丹美子
		フリガナ スカガワ サブロー				0248-75-○○○○ 内線 ()
給与所得者	フリガナ	氏名 須賀川 三郎	(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ)	異動年月日
	生年月日	(昭・平) 2年 9月 29日	60,000 円	40,000 円	20,000 円	◇◇年 1月 31日
	個人番号	987654321012				
	受給者番号	0110				
	1月1日 現在の住所	須賀川市柱田字中地前22				
異動後の 住所	宮城県○○○					
			異動後の未徴収 税額の徴収方法 (注)			
			1. 特別徴収継続			
			2. 一括徴収			
			3. 普通徴収 (本人納付)			

1. 特別徴収継続の場合

(新しい勤務先) 特別徴収義務者	特別徴収義務者 指定番号	退職に伴い住所の異動があれば 記入してください。		法人番号	新しい勤務先へは、月割額_____円を	
	所在地			担当者連絡先	_____月分(翌月10日納入期限分)から	
	フリガナ			所属	徴収し、納入するよう連絡済です。	
	氏名又は名称			氏名	受給者番号	
				電話	納入書の要否 (新規の場合のみ記載)	
				内線 ()		<input type="checkbox"/> 右から 番号を 記入 1. 必要 2. 不要

2. 一括徴収の場合

理由	2	1. 異動が _____年12月31日までで、一括徴収の申出があったため	徴収予定月日	徴収予定額 (上記(ウ)と同額)	左記の一括徴収した税額は、 _____月分(翌月10日納入期限分)で 納入します。
		2. 異動が ◇◇年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため	◇◇年2月20日	20,000 円	

3. 普通徴収の場合

理由	<input type="checkbox"/>	1. 異動が _____年12月31日までで、一括徴収の申出がないため	徴収済月	更正月	
		2. _____年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため			
		3. 死亡による退職であるため	異動事由		
			退職一括 ・ 休職一括 ・ 長欠一括 ・ 他一括 () ・ 転勤特徴 退職普徴 ・ 休職普徴 ・ 長欠普徴 ・ 他普徴 () ・ 特徴継続		
			入力日	前年度	新年度

(注) 新年度分又は両年度分の異動届出書を作成する場合における「異動後の未徴収税額の徴収方法」欄等の記載方法
 ① 新年度分の異動届出書を作成する場合であって、新しい勤務先において特別徴収されることを希望する場合、本欄は記載せずに、「1. 特別徴収継続の場合」欄に必要事項を記載してください。普通徴収されることを希望する場合、本欄及び各徴収方法欄は記載不要です。
 ② 両年度分の異動届出書を作成する場合、本欄は異動年月日時点で現に特別徴収している特別徴収税額について記載してください。
 ③ 両年度分の異動届出書を作成する場合における、現年度分及び新年度分それぞれの異動後の税額については、原則として以下の徴収方法によることを希望しているものとして扱われます。
 (現年度分) 本欄で選択した徴収方法。
 (新年度分) 「1. 特別徴収継続の場合」欄に記載があった場合は新しい勤務先における特別徴収。記載がなかった場合は普通徴収。

市町村 記入 欄	異動事由		
	退職一括 ・ 休職一括 ・ 長欠一括 ・ 他一括 () ・ 転勤特徴 退職普徴 ・ 休職普徴 ・ 長欠普徴 ・ 他普徴 () ・ 特徴継続		
	入力日	前年度	新年度

給与支払報告
特別徴収
に係る給与所得者異動届出書

		年度		1. 現年度	2. 新年度	3. 両年度
福島県須賀川市長		給与支払者 (特別徴収義務者)	〒962-0831 所在地 須賀川市八幡町135	特別徴収義務者 指定番号 90008500		
給与所得者の マイナンバーを 記入してください。		フリガナ カブシキガイシャマルマル	※個人事業主の場合、転勤先に 事業主のマイナンバーが漏れるのを 防ぐため、記入しないでください。	宛名番号		
日提出		氏名又は名称 株式会社 ○○○		所属 經理		
		個人番号 又は法人番号 1234567890123		氏名 牡丹美子		
				0248-75-○○○○ 内線 ()		
給与所得者	フリガナ スカガワ サブロー	(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ)	異動 年月日	異動後の未徴収 税額の徴収方法 (注)
	氏名 須賀川 三郎				◇◇年 9月 30日	1. 特別徴収継続
	生年月日 (昭・平) 2年 9月 29日		6 月から	10 月から		2. 一括徴収
	個人番号 987654321012		9 月まで	5 月まで		3. 普通徴収 (本人納付)
	受給者番号 0110		60,000 円	20,000 円	40,000 円	
	1月1日 現在の住所 須賀川市柱田字中地前22	退職に伴い住所の異動があれば記入してください。				
異動後の 住所 宮城県○○○						

1. 特別徴収継続の場合

(新しい勤務先) 特別徴収義務者	特別徴収義務者 指定番号	90009999	法人番号	2345678901234	新しい勤務先へは、月割額 5,000 円を 10 月分(翌月10日納入期限分)から 徴収し、納入するよう連絡済です。
	所在地	〒△△△-△△△△ 宮城県○○○	担当者 連絡先	經理 赤松 百合 022-○○○-△△△△ 内線 ()	受給者番号 9630
	フリガナ	サンカクカブシキガイシャ			納入書の要否 (新規の場合のみ) 1 右から 番号を 記入 1. 必要 2. 不要
	氏名又は名称	△△△株式会社			

2. 理由

必ず転勤先を経由して送付してください。
※特別徴収義務者が変わらない場合は、報告の
必要はありません。

給与支払者の法人番号又はマイナンバー
を記入してください。

会社使用の社員番号
等があれば、必ず記入
してください。

左記の一括徴収した税額は、
月分(翌月10日納入期限分)で
入します。

3. 普通徴収の場合

理由

1. 異動が 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため
2. 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため
3. 死亡による退職であるため

※市町村記入欄

宛名コード	徴収済月	更正月
異動事由		
退職一括 退職普徴	休職一括 休職普徴	長欠一括 長欠普徴
他一括 ()	他普徴 ()	転勤特徴 特徴継続
入力日	前年度	新年度

(注) 新年度分又は両年度分の異動届出書を作成する場合における「異動後の未徴収税額の徴収方法」欄等の記載方法

① 新年度分の異動届出書を作成する場合であって、新しい勤務先において特別徴収されることを希望する場合、本欄は記載せずに、「1. 特別徴収継続の場合」欄に必要事項を記載してください。普通徴収されることを希望する場合、本欄及び各徴収方法欄は記載不要です。

② 両年度分の異動届出書を作成する場合、本欄は異動年月日時点で現に特別徴収している特別徴収税額について記載してください。

③ 両年度分の異動届出書を作成する場合における、現年度分及び新年度分それぞれの異動後の税額については、原則として以下の徴収方法によることを希望しているものとして扱われます。

(現年度分) 本欄で選択した徴収方法。
(新年度分) 「1. 特別徴収継続の場合」欄に記載があった場合は新しい勤務先における特別徴収。記載がなかった場合は普通徴収。